効率的なソフト開発ソフト技術の融合と

とアルゴリズムによって、

を写すセンサ

(カメラ)

スオーバー化」が進化してに集約される「技術のクロ

するように、業界では様々 「ロボットビジョン」が象徴 空間認識・物体認識を行う

いる。

今や多くの製品にAIが

開発しないと、

依頼されますが、

ら類似技術の開発が絶えず

うなソフ

ト開発企業はいく 私たちのよ 、効率的に

な分野の技術が一つの製品

辻社長は「効率的な開発」 使われている潮流の中で、

の必然性を唱える。

「ニコングループの部門か

てしまいます。

プロジェクトチ

ムを越

ら人がいても足りなくなっ

位置や形状の検出や表面

### ニコン製品のソフトウ 画像とデジタルで「新しい I ア 価値」を提供 開発からIT まで

ニコンシステム

(東京)

てスタ ウェア開発を担う会社とし など、産業用装置のソフト や液晶パネル用の露光装置 その後、 当初はニコンの半導体 ムの設立は1986 カメラのデジタ した。

ル化を機に画像処理アルゴ

デジタルマー ゆる企業内活動を支えるI の管理システムなどのい コングループの生産や販売 うになる。 また20 、ズムの開発も手掛けるよ 顧客との接点となる ケティングま 年以降、ニ わ

辻 寿彦 社長

展開を行っている。 デジタルソリューションへ 員して、 で技術領域を広げた。 の参画や同社発の外販事業 に加えて、最近ではAIに 理、数理解析、UIデザ も取り組み、それらを総動 ン、WEBなどの要素技術 その間に培った、画像処 ニコンが取り組む

# 稀有なソフト会社制御からITまで知る、

割は、 術者としてニコングルー の上流工程から参画し、 えています」 に貢献していくことだと考 「グループでの私たちの役 トウェア・ITのプロの技 企画や要件定義など

であるニコンに入社した辻 前の1983年に、親会社 だ。同社が設立される三年 のは、 辻寿彦社長

> 部へ異動。IT戦略の策定 後にITソリューション本 社長はその後、 の運用において手腕を発揮 装置の設計に長年携わり した経歴を持つ。

えた。 任。この4月に3年目を迎 社長に迎えられる形で同社 19年に社長に就

二つの指針『挑戦と創造』

実であること。もう一つは、

人に対しても誠実であるこ

目の前の事実やデ

『誠実な姿勢』です。 いのが、信頼を裏切らな

一つは、 ・夕に誠

辻社長が大切に

が融合した価値提供の 事業の

と、上司部下の関係を超えを惜しまない誠実な姿勢ものを作るためには努力

T投資の計画立案、そ

へ入社し、 2 18年、 登坂道子前

とてもリベラルな方でした」 テムに対する愛情が深く、 「登坂前社長はニコンシス

ることであり、 トウェア技術を保有してい 業内ITまでの幅広いソフ 当社の特長は、製品から企 基本的な方向性は、先代の 「ソフトウェア会社である "想い"を受け継ぐ方針だ。 と辻社長は話す。



『誠実な姿勢』 考えています」(辻社長)

らだと言う。

「そしてもう一つ欠かせ

しているようだ。 「当社が大切にしているの

戦と創造』です」 新しい価値を提供する『挑 は、新しい技術を取り込み

ロジ お

であるが、想像力を欠いたきない』を考えるのは当然 戦』の下地となるのは、 ックとしての『できる、 く想像する力であり、 客様の求めていることを深

納得するまで技術を追求 させるものにはならないか『創造』ではお客様を満足

## 半導体露光

発想が容易にできる点だと

醸し出す社風を端的に表『誠実な姿勢』は、同社が

しても誠実であってほしい同士、そして自分自身に対と。お客様だけでなく社員

です」

とも辻社長は話す。

良い

と辻社長は話す。その『挑

文化として根付いているよ

フラットな環境が、風土やて議論できる風通しの良い

フラットな環境が、

を図り、 重要性を挙げる。 ニコングループの業務を中 めに、辻社長は人材育成の であると考えています」 ことがこれを回避する方法 プンソース化を進めていく 「社員には『スキルの育成』 と辻社長。同社は今後も 良い会社であり続けるた ソフトの社内オ ビスや商品の提供 が見

https://www.nsi.nikon.com

価値に気づくことが多いかてこそ、社会に提供すべき らです」

と辻社長は語る。 うな会社にしていきた 知され、社員がこれまで以システムがグループ外で認 上に仕事に誇りを持てるよ と辻社長は話す。ニコン

えて技術と問題点の共有

### 井1-6-3株<sup>4</sup> 開発・販売、システムの導 各種解析および解析シミュ 入・保守及び運用の受託、 びシステムの受託開発、パ事業内容=ソフトウェア及 売上高=98億31 従業員数=468名 資本金=5000万円設立=1986年4月 **☎ ■ 0 3 − 3 7 7 3 −** コン 大井製作所内 キュメン 「メントの制作及び-の開発、テクニカ ソフトウェアの 式会社二 00万円 1 5 5

こんな熱い議論が日常



連載会社の方







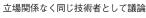


画像解析·認識

ニコンシステムの基幹事業を支えるコア技術



IT・クラウド・WEB





5分でもさっとチームミーティング

たいと思っています」 は社員全員の『笑顔』 勢が大切ですね。最終的に 楽しみながら挑んでいく姿 りますから、自分の成長を の乗り越えるべき障壁があ も必要。仕事にはいくつも と同等に『マインドの育成』

へのサ 変わりないが、グループ外心に事業を進めることには 力を入れていく方針だ。 についてはこれまで以上に プ外での経験が重